

第 45 回 大高取山

第 5 支部 東邦化成 (株)

理事長 磯部 進

平成 21 年 12 月 23 日 (水)・(天皇誕生日) 快晴

ハイキング同好会もお陰様で今回で 45 回目を迎えることとなりました。2009 年の最後を飾る今回の忘年ハイキングは宴会重視の最たるものです。ハイキングは極力軽く、打上げはたっぷりという感じでないと、参加者からブーイングの嵐となってしまいます。今回も幹事の乾氏が飯能のお寿司屋さんでの打上げを前提にコース取りをしてくれました。

12 月 23 日 9 時 20 分に越生駅に集合したのは、松下氏、内田氏、森山氏、小野寺氏、石倉氏、秦氏、原氏夫妻、若林氏、山本事務局長、乾幹事そして磯部の 12 名でした。

池袋から東武東上線の快速急行に乗り、坂戸で東武越生線に乗換え、越生駅に 9 時 11 分に到着。八高線で 9 時 19 分に到着する参加者を待ちました。きっちり 9 時 20 分に一人のキャンセルも遅刻も無く全員が集合しました。トイレも済ませ、9 時 25 分には出発しました。

今回も天気は快晴、ちょっと肌寒いが無風の中、最初のポイントである世界無名戦士の墓に向って歩き始めました。最初は広いゆったりした登りの舗装された道が、徐々に狭くなり急になり、石段になると、そこには白亜の世界無名戦士の墓があります。お参りした後、横にある急な階段を登り、テラスに出ると、眩しい位に東方向の展望が開けました(9 時 50 分)。

さて、そこから大高取山への本格的な登りが始まります。明るい林の中を、なだらかな登りをこなして行きます。時々九九折の急な登りもありますが、全体的にゆったりとしていて、忘年ハイキングには丁度という感じでした。

40 分程で大高取山の山頂に着きますが、山頂は林の中で展望が無く日影で寒いので、次のお休みポイントに向かって、小野寺氏と私とでお茶を沸かすために、先行して移動することになりました。急な下りに行くこと約 10 分、乾氏よりルートが違うとの電話がありました。今度は急な登りとなってしまった斜面を、遅れを取り戻すべく、二人とも全力で登り、やっとの思いで追い付きました。

11 時 10 分、桂木観音に到着。小宴会の始まりです。大根田氏より若林氏に託された特製のスモーク(ベーコンとチーズ)をつまみにいただきながら、ウィスキー、ブレンダー等のアルコールと紅茶とで空いたお腹を程よく満たしました。

大根田氏のスモークのテクニックは回を重ねる度に、確実に上達していると評

判でした。中には大根田氏は不参加でもスモークさえ来てくれればと言う発言もありましたが、やはり本人が参加していただき、皆の前で振舞っていただくことが一番だなと思いました。

ちょっと長くなってしまった休憩を11時50分に切り上げ、越生駅を目指して下り始めました。虚空蔵尊経由でショートカットし、12時45分に駅に到着、13時2分発の八高線高麗川行きに楽勝で乗ることができました。

八高線の車両はワンマンで応接室のような快適な車両でした。高麗川止まりですので、更に八高線の八王子行きに乗り継ぎ、東飯能駅にて下車。忘年会場まで歩いて参りました。

そして13時49分に全員で乾杯をし、忘年会が始まりました。宴会後の帰りは飯能駅から西武池袋行きではなく、有楽町線直通の電車に乗り、事故も無く？忘れ物も無く？元気？に途中途中で乗換えのため、三々五々帰って行きました。